NPO 法人 神奈川県環境学習リーダー会

2026 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ 「環境体験教室」				
題名・副題	めざせ植物ジュニアレンジャー(6)　～ふしぎな、不思議な種の世界～				
月日・時間	2026 年10月 31 日(土)　10:00～12:00				
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館　　1 階・会議室・隣接公園				
部会・講師名	生物部会　吉岡嗣二郎	参加数	7名	講師数	4名

写真・画像



サルスベリの種を観察



ドングリマラカスの完成



カエデの折り紙制作



ジュニアレンジャーの認定

成果解説

冬の樹木は、生命再生の力を冬芽に蓄え、草は種子やロゼットで春へ準備を整えます。また、植物は広く繁殖する手段として「種(タネ)」を遠くへ飛ばします。この講座では、植物ジュニアレンジャーとして、「不思議な種の世界」を理解し、伝えることを体験します。

その手順として、科学館隣接公園で植物観察などを行いその楽しさや不思議さを体験しました。観察した植物は、サルスベリ、ユズリハ、コナラ、マテバシイ、シラカシ、アレチヌスビトハギです。サルスベリの種はカエデの種のようにクルクル回ることが知りました。ユズリハは種に毒がありますが、葉が落ちた跡(葉痕)が「顔」のように見えました。マテバシイは2年をかけてドングリができることを知り、シラカシのドングリを拾いました。アレチヌスビトハギは、種が衣類や動物の毛に付着して繁殖地を広げます。

教室に戻り、拾ったドングリを使ってマラカスを作って、音を楽しみました。折り紙によるカエデの模型作りでは、全員クルクルと回りました。発表では、楽しかったこと、驚いたこと、不思議なことを発表しました。参加者から大きな拍手がありました。ジュニアレンジャーの認定も行いました。